

令和6年度 広島市立自立訓練施設 自立訓練(機能訓練・生活訓練) SIM評価結果

1 はじめに

SIM(Social Independence Measure)とは、障害総合支援法における自立訓練(機能訓練・生活訓練)の利用者の社会生活の自立度を測るためにつくられた自立度評価指標です。

13の項目を7段階で、利用開始時(初回時)と利用終了時に評価を実施し、その評価結果を比較して、数値の変化(プラスは向上、マイナスは低下)を自立訓練サービス利用による効果として見ることができます。

2 実施者数(完了者・未完了者含む)

データ完了者は、初回時と終了時の2回の評価ともに必要な項目についてすべて実施できている者としてします。それ以外の者はデータ未完了者としてします。

	人 数
データ完了者	6
データ未完了者	33
合 計	39

3 評価結果(データ完了者のみ)

(1)各項目の合計の平均

	合計の平均
初回時	70.3
終了時	72.8

(2)13項目の差の平均(各項目ごとに「終了時の値－初回時の値」を算出しています。)

	項 目		差の平均
維持する 毎日の社会生活 のための項目	1.健康管理	必須	0
	2.金銭管理	必須	0
	3.身の回りの管理	必須	0
	4.買い物(買い物先までの移動を除く)	必須	0
	5.家事活動(調理含まず)	選択	0.17
	6.調理	選択	0.17
	7.生活のセルフマネジメント	必須	0.17
社会の一員として 積極的に参加する ための項目	8.(1)公共交通機関を利用しての外出	一つを選択	0.5
	8.(2)自動車運転		—
	9.人間関係	必須	0.17
	10.仕事/学校	選択	0.5
	11.地域での余暇活動	必須	0
	12.日中活動	必須	0.67
項共通	13.制度・サービス活用	必須	0
合 計			2.35